

松山東警察署管内の皆様へ

本格的な暑さを迎える季節となりましたが、市民の皆様には、日頃から警察業務に対して、深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

また、当署管内では先般のゴールデンウィーク中に、歩行者が被害者となる死亡ひき逃げ事故が発生しましたが、挙署一体となって全力で捜査した結果、即日に被疑者を検挙することができました。これはひとえに皆様方のご協力の賜物であり、改めて、捜査情報や防犯カメラ映像の提供など、捜査へのご協力に対して厚くお礼を申し上げます。

さて、当署では、昨年引き続き、悪質迷惑性の高い客引き行為や、青少年を食い物にする悪質風俗店の取締りなど、繁華街・歓楽街総合対策を強力に推進しており、その一環としてこのほど“大街道交番前に駐留スペースを確保してのパトカーによる駐留警戒活動”と、アーケード商店街内での一段高い目線で警戒活動を行う立哨警戒を開始しました。

その他、防犯カメラの設置など、防犯インフラ整備も計画的かつ強力に推進しているところであります。

市民の皆様方におかれましてはこうした趣旨をご理解いただき、「安全・安心まちづくり基金」へのご支援をお願い申し上げます。

また、これからの季節、暑さからくる過労や寝不足による居眠り運転事故の発生が懸念されますことから、ドライバーの皆様は十分に体調を管理とともに疲れを感じた時は運転を控え休憩をとっていただきますようお願い申し上げます。

歩行者の方におかれましては、夜間は反射材を活用するなど“交通事故に遭わない”よう自主的な取組をしていただくようお願い申し上げます。

加えて、本年開催予定の“えひめ国体・えひめ大会”では、期間中、多くの大会関係者の方々の来県が予想され、それに伴う交通量の増加などが懸念されるところであります。

そのため、期間中の交通量の抑制に向けましては、県民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

当署としましては、“えひめ国体・えひめ大会”には万全の体制で望む所存でありますので、皆様方にも引き続きご協力をお願い申し上げます。

平成 29 年 7 月

松山東警察署長 谷村 日出男

